

令和4年度第3回伊賀市環境審議会 議事録

1 開催日時 令和4年12月20日(火) 午後2時00分～午後4時00分

2 開催場所 伊賀市役所 5階 501会議室

3 出席委員

区分	氏名	備考
条例第15条第1号委員 (団体被推薦者)	森 西 博 美	上野商工会議所
条例第15条第1号委員 (団体被推薦者)	松 本 み や 子	伊賀市商工会
条例第15条第1号委員 (団体被推薦者)	増 田 基 宏	伊賀森林組合
条例第15条第1号委員 (団体被推薦者)	澤 野 政 子	伊賀市男女共同参画ネットワーク会議
条例第15条第1号委員 (団体被推薦者)	西 口 育 男	伊賀ふるさと農業協同組合
条例第15条第1号委員 (団体被推薦者)	上 出 通 雄	伊賀市環境保全市民会議会長 ※副会長
条例第15条第2号委員 (学識経験者)	寺 島 貴 根	三重大学准教授 ※会長
条例第15条第2号委員 (学識経験者)	塚 脇 逸 子	元伊賀市生活環境部参事
条例第15条第2号委員 (学識経験者)	立 花 義 裕	三重大学教授

4 傍聴者人数 2名

5 審議会内容

・協議会成立報告

事務局、委員9名中、9名の出席を確認し、伊賀市環境基本条例第18条第2項により会議の成立を報告。

・議事録署名者の任命について

事務局より、増田 基宏 委員、西口 育男 委員を議事録署名者に任命する。

・これまでの経緯とスケジュールについて

資料1について事務局より説明した。これに対しての委員からは意見無し。

・パブリックコメント結果及び回答案について

資料2、資料3-1、資料3-2、資料4について事務局より説明した。これに対しての委員からの意見は以下のとおり。

該当箇所	意見内容
資料2 No1	・事務局の意見を尊重しA案としたい。 ⇒異議なしにつきA案と決定した。

令和4年度第3回伊賀市環境審議会 議事録

<p>資料2 No 8</p>	<p>・ B案は最初の言葉尻を見ていると、『今の頑張りが』となっております、今もうすでに頑張っているように読める。A案はもう一段頑張らなければならないという表現になっているためA案の方が良い。 ⇒異議なしにつきA案と決定した。</p>
<p>資料2 No 13</p>	<p>・ 回答案について具体的に様々な協議会を示したほうが丁寧である。 ⇒回答案について再度検討する。</p>
<p>資料3-1</p>	<p>・ 計画策定の日付が無い。 ⇒議会にて議決をいただいた日付を記載する。 ・ 参考資料が見ただけでは環境基本計画のものと分からない。 ⇒環境基本計画のものと分かるようにする。 ・ 「たち」と「達」の表記ゆれがある。 ⇒意見のとおり修正する。 ・ 2007年 2022年など全角半角の統一がなされていない。 ⇒完成までに修正する。 ・ CO₂やBODの間隔が統一されていない。 ⇒完成までに修正する。 ・ コラムは冊子中に入るのか ⇒構成について検討し、出来る限りそうしたい。 ・ 、 、がつながったままになっている。直すように ⇒意見のとおり修正する。</p>
<p>資料5 参考資料</p>	<p>・ リリースではなく放流にした方がよいのではないかと。 ⇒表現について検討する。 ・ 駆逐されるのではなく激減するの方が良いのではないかと。 ⇒駆逐が適切である。 ・ 「放つこと」ではなく「放さないこと」ではないかと ⇒表現について検討する。 ・ 資料編に本文の関係するページを記載するとわかりやすいのではないかと。 ⇒資料編と計画本文それぞれに関係するページを記載しリンクさせる。 ・ カタカナの用語にふりがなはいらないのではないかと。 ⇒外国人や非識字者の方々に向けた対応としたい</p>

・ 環境基本計画最終案について

原案通り全員一致で可決した。

なお、答申書の内容について委員からの意見は無く、全員より承認された。

・ その他

前回の審議会にて説明し、意見を頂戴した伊賀市地下水保全条例について、事務局より現在の経過を報告した。なお、現在条例案として審議中であることから資料は配布しない。

議会にて承認を得られた後、条例として委員への報告する旨を説明した。

この件について委員からの意見無し。